

企業概要



International Automotive Components

日本IAC株式会社

<事業内容>

自動車内装品・外装品の製造

企業概要

企業名 : 日本IAC株式会社
 設立 : 2006年10月1日(創業 1964年11月)
 所在地 : (本社)〒485-0077 愛知県小牧市大字西之島字高拍子1818
 TEL 0568-74-6555 FAX 0568-74-6164
 (九州工場)〒824-0022 福岡県行橋市大字稲童字野稲迫1173-17
 TEL 0930-24-4815 FAX 0930-24-4835

資本金 : 1,350百万円
 年商 : 10,870百万円(2014年度)
 従業員 : 175名(2015年9月現在)
 代表者 : 代表取締役社長 ネザール・アブ・アキール
 取引先 : トヨタ自動車(株)様、日産自動車(株)様、ダハツ工業(株)様、スズキ(株)様、三菱自動車工業(株)様、本田技研工業(株)様、富士重工業(株)様、日産車体(株)様、カリニック(株)様、トヨタ紡織(株)様、トヨタ合成(株)様、林テック(株)様、ほか

自動車関連の実績 : ■有(製品: ドアトリム、コンソールボックス、インストルメントパネル、アームレストほか)
 ■過去に実績有(製品: パンパー、スポイラー、各種ドアパーツ)
 □無

九州工場への交通アクセス
 JR日豊本線 新田原駅より 車で7分
 東九州自動車道 苅田北九州空港ICより 車で25分

経営理念

1. 全ての従業員が最大の資産です
2. お客様の信頼と満足度を最優先します
3. 世界最高レベルの製品とシステムを世界中のお客様のために設計、生産、供給します
4. 全ての取引先並びに関係者に対する望みしきパートナーとして、革新性、高い技術、経験を提供致します
5. 新しいアイデアの奨励、効率の追求や継続的な改善を促す環境を創造します

品質目標

IAC(International Automotive Components)グループ*企業の一員として、世界に通じる自動車内・外装部品メーカーとしての品質保証体制を確立し、顧客満足度の向上を目指します。

* IACグループ...世界21カ国、100生産拠点

■グローバル本社

ルクセンブルグ

■拠点 アメリカ、メキシコ、カナダ、ドイツ、スウェーデン、ベルギー、オランダ、ポーランド、ルーマニア、チェコ、スロバキア、スペイン、イギリス、南アフリカ、中国、インド、マレーシア、タイ、韓国、日本

九州工場保有設備一覧

| 機械名称 | 用途 | 台数 |
|--------------|----------------------------|----|
| レーザー加工機 | インストルメントパネルのエアバッグ開裂ライン加工 | 1 |
| レーザー加工機 | 自動車内装部品端末・開口部加工 | 1 |
| 射出成形機(1400t) | 自動車内装部品成型 | 1 |
| 射出成形機(450t) | 自動車内装部品成型 | 1 |
| 振動溶着機 | 自動車内装部品組付 | 1 |
| 塗装ロボットシステム | 自動車内装部品塗装 | 1 |
| パウダースラッシュ成形機 | 自動車内装部品の外皮成型 | 5 |
| ウレタン発泡装置 | ドアトリム、インストルメントパネルのウレタン発泡成形 | 3 |
| 火焰処理装置 | 自動車内装部品の表面処理 | 1 |
| 熱刃トリム装置 | 自動車内装部品の端末部切断、および開口部くりぬき加工 | 2 |

九州工場の生産能力

| 主要製品 | 月産生産能力 |
|-------------|---------|
| デッキボックス | 6,500個 |
| コンソールボックス | 8,000個 |
| インストルメントパネル | 10,000個 |
| ドアトリム | 30,000個 |

九州工場の規模(平成27年9月1日現在)

土地面積: 21,329.5 m²
 延床面積: 工場棟 5,488.00m²
 第2工場棟 2,585.85m²
 厚生棟 320.36m²
 事務所棟 387.76m²
 従業員数: 77名(派遣スタッフ含む)

九州工場で生産している製品



Nissan ELGRAND インストルメントパネル



Nissan DUALIS
コンソールボックス



Nissan PATROL コンソールボックス

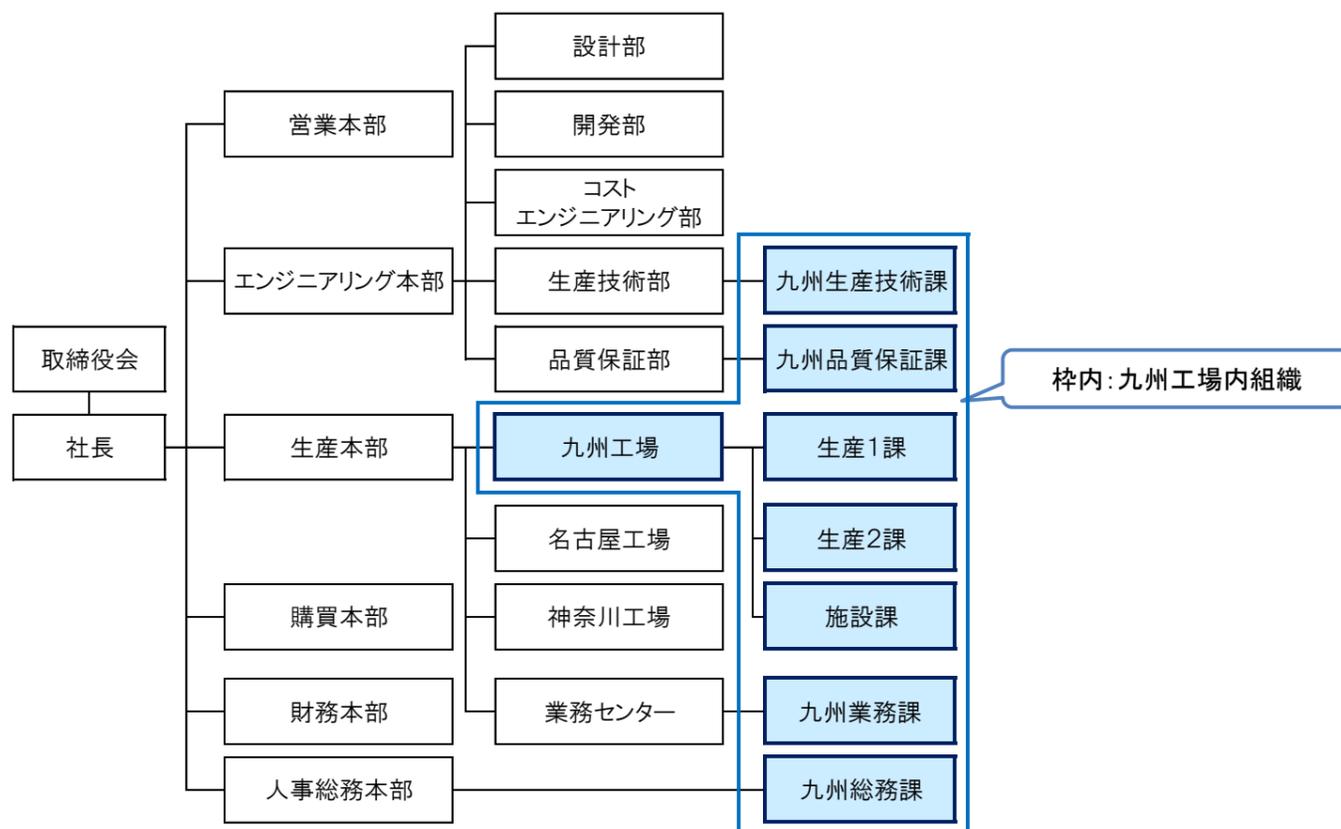


Lexus IS 250 C
ドアトリムアップパー



Lexus CT200h
デッキボックス、他

会社組織図



枠内: 九州工場内組織

特徴・強み(セールスポイント)

1. 自動車内・外装品の開発パイオニアとして、業界最高水準の「ものづくり」に焦点を当てた経営
2. すべての国内自動車メーカー、システムサプライヤー様への商品提供
3. グローバルネットワークを最大限に活かした国際戦略